

長崎ほいくだより

発行：一般社団法人 長崎県保育協会 長崎市茂里町3番24号 長崎県総合福祉センター 3F TEL.095-846-8871

No. 258
2019.9

文太郎
義進
65円



子供の頃描いた絵の再現

話をすると「うちや、今日はどこにもいつちらよらんばい」との事。その言葉を聞いた時、驚きと同時に知られたくなかった。以前、中国残留孤児（第2次大戦後、中国に残された日本人孤児のこと）の親探しが社会ニュースになつていて、た1981年頃の事。親探しで羽田空港に着いた残留孤児の男性がインタビューを受けているTVニュースを見た。日本での地を踏んでのご感想を、との質問に対し、『日本に着いて、見る女性全てが自分の母親に見えます』と晴れやかな顔をして言つて、いた。大勢の出迎えのどこからか、自分が見られてるという想いを、キドキしますとも記憶している。それを聞いて私は、明るく、サビス精神旺盛で、日本に招いてくれたことに感謝の言葉だと思っていた。



フィール】

2005年 作品集「Green Field森と
水辺の光彩」クレオより出版

2011年 ハウステンボス美術館で
『渡辺浮美生原画展』9月～
11月開催

11月開催
2017年 2018年度・住友商事
[Peaceful Moments]

カレンダー制作
2018年 第35回『アンデルセンのメーリ・ヒンナ堂』のイラスト担当



▼その他
ハウステンボス、東京ディズニーランド全景俯瞰絵、TV・CM、教科書表紙、
海外から等数多くの企業に起用される。
<http://www.cf-watanabe.jp/g/index>
<https://www.facebook.com/fumio.watanabe.79?ref=brem>

イン界に詠められ大手企業のカレンダー、ボスター、T.V.C.Mなど多くの仕事に恵まれた。長崎に関わる仕事をして、長崎の銀行のカレンダーを2件とハウステンボス全景俯瞰のラスト、展覧会を2回開催して頂いた。その中のハウステンボス美術館のメイン展示ホール1～2階で約3か月間の展覧会は私の自慢の一つ。あつ：それからもう一つ、長崎出身の国民的歌手さだまさんとのコラボレーション展を東京のデショント開催。そんな展覧会の事など、生みの親育ての親達は残念ながら知らない。紆余曲折、親の歳を超え75歳で現役、ここまでこれたのは絵を描くことが何より好きという事に尽きる。ある数学者が数学にのめり込むと、数字の並びが美しく見えると言つた。自分が目指す事が好き過ぎるぐらいでないと、美しくは見えないようだ。

「園長先生、今日はだよ。ユリは、お出でにならぬでござる。」
「おまえさん、お出でにならぬでござる。」
「おまえさん、お出でにならぬでござる。」

長崎ほいくだより

発行：社団法人 長崎県保育協会 長崎市茂里町3番24号 長崎県総合福祉センター 3F TEL.095-846-8871

購読料 一部 55円

続きを読むは、お買い求めいただきご購読下さい。

お問い合わせは、保育所(園)または長崎県保育協会までお願い致します。

2ページ目以降の内容をご紹介

■ つれづれ

園長先生等のリレー式コラムです。保育に対する思いや考えなどを文章にしています。

■ 保育のひろば

- 地域との交流

各保育園の近隣の交流状況など画像を添えて紹介します。

- ランチタイム

給食やおやつ、食育等の取り組みを情報提供致します。

- 保育園めぐり

県下の保育園を地区別に順番で紹介しています。

■ すこやかなそだち

保育の専門家が、プロの視点で子育てに関する様々なテーマに基づいて書き下ろす連載コーナーです。

■ 読者のひろば

子育ての思いやエピソードなど地区別の保護者に書いていただくコーナーです。

■ でいい

保育士に保育に対する質問を投げかけそれに答えるコーナーです。

■ ZOO夢イン 家族のお出かけスポット情報

編集部一押しの地元のお出かけ情報です。家族向きのお出かけに参考になります。

■ つぶやき

■ わんぱく写真館

子ども達の日頃の保育園における活発な活動の写真を掲載しています。

■ え？！絵本

子ども向けのおすすめ絵本です。わかりやすく解説しています。

